

【検体採取について】

＝ はじめにお読みください ＝

- ◆検査器具はご注文日より6ヶ月以内に使用してください。
- ◆検体採取後は**(複数検体は一度にまとめて)**すみやかに返送をお願いします。

《 男性 》

検査項目	検査を受ける時期 (治癒確認の検査の場合)	採取検体	検体採取のタイミング
性器クラミジア	感染が疑われる行為から、1-2日経過後 (投薬完了後、1-2週間程度開けてから検査)	尿	起床後の初尿(出始めの尿) 採取できなかった場合は、最後の排尿後から2～3時間経過後の初尿でも可能
性器淋菌	感染が疑われる行為から、1-2日経過後 (投薬完了後、1-2週間程度開けてから検査)	尿	起床後の初尿(出始めの尿) 採取できなかった場合は、最後の排尿後から2～3時間経過後の初尿でも可能
トリコモナス	感染が疑われる行為から、1-2日経過後 (投薬完了後、1-2週間程度開けてから検査)	尿	起床後の初尿(出始めの尿) 採取できなかった場合は、最後の排尿後から2～3時間経過後の初尿でも可能
カンジダ	随時検査可能	陰茎表皮擦過物	入浴前

《 男女共通 》

検査項目	検査を受ける時期 (治癒確認の検査の場合)	採取検体	検体採取のタイミング
HIV	感染が疑われる行為から、 3ヶ月経過後	血液	特になし
梅毒	感染が疑われる行為から、 1-2ヶ月経過後	血液	特になし
のど(咽頭)クラミジア	感染が疑われる行為から、1-2日経過後 (投薬完了後、1-2週間程度開けてから検査)	うがい液	起床後、飲食やうがい・歯磨きの前に採取。 採取できなかった場合は、最後の飲食後やうがいから1～2時間経過後でも可能
のど(咽頭)淋菌	感染が疑われる行為から、1-2日経過後 (投薬完了後、1-2週間程度開けてから検査)	うがい液	起床後、飲食やうがい・歯磨きの前に採取。 採取できなかった場合は、最後の飲食後やうがいから1～2時間経過後でも可能
直腸肛門クラミジア	感染が疑われる行為から、1-2日経過後 (投薬完了後、1-2週間程度開けてから検査)	直腸擦過物	直前に排便や性交、洗浄をしていない時
直腸肛門淋菌	感染が疑われる行為から、1-2日経過後 (投薬完了後、1-2週間程度開けてから検査)	直腸擦過物	直前に排便や性交、洗浄をしていない時